



施設めぐり

▲広域交流センター

今年度第1回目の「施設めぐり」を実施します。市の施設や産業をあなたの目で確かめませんか。

日時・6月28日(火)午前9時市役所前出発。午前8時40分まで集合してください。

募集人員・Aコース 100名

文化会館、長根山運動公園、山館浄水場、軽井沢福祉園、工業団地、広域交流センター、ごみ焼却場、卸売市場、大館工芸社

・Bコース 100名

文化会館、長根山運動公園、少年自然の家、曲田聖堂、安藤昌益の墓、山館浄水場、広域交流センター、鳥潟会館、長走風穴

申込み・6月22日午前9時から。A

コース、Bコース別に受け付けします。市民生活課へ電話か直接申し込んでください。なお定員になり次第に締切ります。

☎49-3111内線214

その他・当日は昼食、雨具などを持参してください。なお下駄や木製のサンダルの方はスリッパを持参願います。



絵・田村純一さん(芦田子)

行者神社

文・河田竹治さん
(赤館町)

大館のむがしっこ

<3>

その昔、向町あたりは狩場であった。

向町は、現在の同友スーパーの裏側にあった行者神社を境にして幸町までつづく沢地であり、この上を向町、下を下町と呼んでいた。冬のある日のこと、大館の殿様は日差しをいっぱい浴びて輝いている白銀の野で、いつものようにウサギ狩りをしていた。ところが、そこに現われた白衣に身をまとった行者(仏の道の修行をする人)を誤って弓で射ってしまった。その行者は、羽黒山から修業にきて道に迷い狩場の中をさまよっていたのだ。殿様はあまりの



▲八幡神社境内にある行者神社

驚きで声も出なかった。こめかみに鋭い矢を受けた行者は、息も絶え絶え、ほとぼしる鮮血がみるみるうちに雪を真赤に染めた。「行者よ、申し訳ないことをした。許してくれ」殿様は行者に駆け寄り詫言った。行者は何か言おうとしたが、唇がかすかに動いただけであとは言葉にならずそのまま息をひきとってしまった。

以来、深く心を痛めた殿様は、行者の倒れた場所に祠を建て、その霊を慰めた。これが現在の行者神社である。

昭和三十一年八月十八日の夜の大火の際、猛火が行者神社の所でピタリと止まったということから信仰する人も増え、向町に限らず遠く各地から参拝するお年寄りの姿が日夜みられたということである。

祠は、戦後しばらくの間、同友の裏側にあったが、いたずらが絶えないということもあって、今は金坂にある八幡神社境内に移転されている。

市民の声

櫃崎地区に市の水道を

櫃崎・匿名希望

当櫃崎地域は、水質が悪く、掘っても掘っても良い水は上りません。バケツに水をくんで一時間もすると油分が浮いて赤茶に濁り、お湯をわかして飲んでもまずく、茶わん、急須は黒くなります。ごはんも炊きあがると赤茶色、風呂に入ると足はまともに見えませんが、飲料水、洗たく水にはほんとうに困り果てています。こんな水を飲んで何か害が出るのではないかと不安です。この現状を良く理解して下さいまして、一日でも早く市の水道が簡易水道、ふく流水の利用などの設備をしてください。

〈回答〉水道課

櫃崎、板沢地区から簡易水道を布設してほしいとの要望があり、五十六年に水源池となる場所にボーリングし、飲料水に適する箇所を見つけました。そして簡易水道への加入者を取りまとめるため、代表の方々と話し合いすることにしていましたが、再三にわたって連絡しても返事がなく、その機会を持っていないのが実情です。

水道課では、あなたが訴えるような状態に直ちに対処したいのですが、櫃崎、板沢地区に簡易水道を設置するとすれば約三億円の用地費や工事費がかかります(上水道の場合はこれ以上の費用がかかります)。水道事業は、独立採算制のため水道料金収入で一切をまかなうことになっていきますので、この水道工事費は水道企業会計負担と加入者の一部負担になりますし、水道を各家庭へ引く工事費も個人負担になります。また、加入者が少なければ少ないほど水道工事等にかかった費用はそのまま水道料金にはねかえり高額負担となってしまいます。

そこで、水道課ではあなたが困っている実情を直接伺いし、当面の対策をご相談したいと思っております。